マックス電気床暖房システム

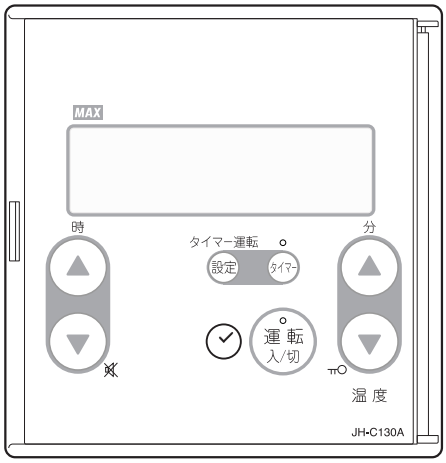
ホットメイト

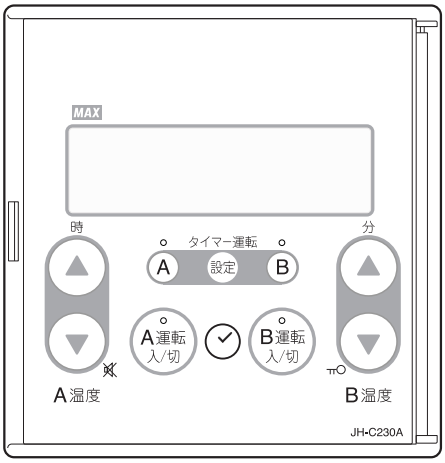
JH-C130A JH-C230A

取扱説明書

お客様用

保証書付





⚠警告

- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保管しておいてください。
- 保証書は、記載してあるお買い上げ日・販売店名・保証内容などをよく確認し、大切に保管しておいてください。
- この取扱説明書を紛失された場合や、ご不明な点があれば、お買い求めの販売店または、弊社にお問い合わせください。

- この取扱説明書は常時内容が確認できるよう保管してください。
- 本機の仕様は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。

MAX®

このたびは、マックス電気床暖房システム・ホットメイトをお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

目　次

１．特に注意していただきたいこと ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １

２．各部の名称と機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３

３．初めてお使いになるとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４

４．時刻合わせのしかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４

５．運転のしかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５

６．タイマー運転のしかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ６

７．その他の操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ８

８．お手入れのしかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ９

９．故障かなと思ったとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ９

10．仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

11．アフターサービスについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

全国販売拠点、サービス拠点一覧 ・・・・・・・・・・・・・・ 裏表紙

1 特に注意していただきたいこと

安全にご使用いただくために必ずお守りください。

○ご使用前に、この事項を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
○この項に示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
○ここでの『人』とは、使用者のみでなく、ご家族、来客者および購入者から機器を譲渡された人も含みます。
○配線工事は専門の業社（電気工事士）にお願いしてください。
○本システムの発熱シートとコントローラは床暖房用です。他の用途では使用しないでください。

●表示の意味は次のとおりになっています。

⚠ 警告	誤った取扱いをすると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容が記載されています。
⚠ 注意	誤った取扱いをすると人が傷害を負うか、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

●図記号の意味は次のとおりになっています。

	「　禁　止　」を表します。
	「分解禁止」を表します。
	「水かけ禁止」を表します。
	「必ず行うこと」を表します。

⚠ 警告

指定電圧以外では使用しないでください。

使用禁止

指定電圧	AC100V AC200V

火災や感電の原因になります。

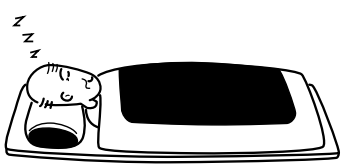
絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

分解・修理禁止

火災・感電・けがの原因となります。
※修理は販売店にご相談ください。

床暖房の上で長時間お休みにならないでください。特にお子様、お年寄り、ご病人、お体のご不自由な方、皮膚の弱い方、眠気を誘う薬を服用された方や深酒、疲労の激しい方はご注意ください。

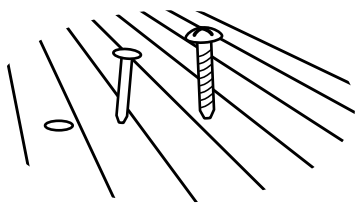
使用禁止



比較的低い温度（40℃）でも長時間皮膚が同じ場所に触れていると低温やけどの恐れがあります。

床へ釘・ビスなどの打ち込みは行わないでください。

使用禁止



火災や感電の原因になります。

⚠注意

床暖房が水に浸かったときは業者の点検を受けてください。

必ず行なう

漏電や感電の恐れがあります。

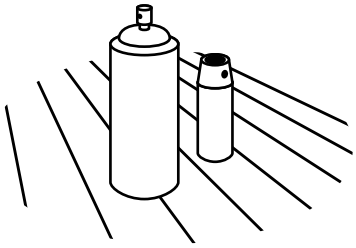
床に水やお茶など液体がこぼれた場合、すぐに拭き取ってください。

水かけ禁止

漏電や感電の恐れがあります。

スプレー缶などを床暖房の上に置かないでください。

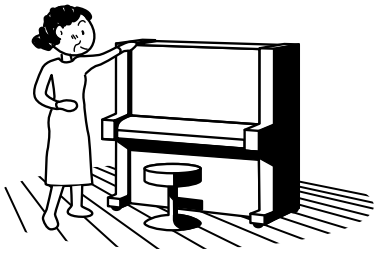
使用禁止



火災・爆発の恐れがあります。

家具、ピアノなど熱の影響の出る恐れのある物は床暖房上に置かないでください。

使用禁止



変形や故障の原因になります。

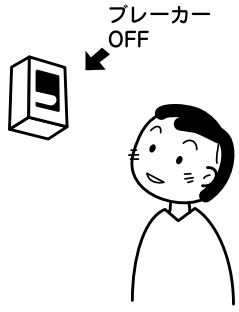
座布団や座椅子など保温性のよい物を長時間同じ場所に置かないでください。

使用禁止

置いたものや床材が変色、変形する恐れがあります。

長時間お使いにならない時は分電盤ブレーカの電源を切ってください。

必ず行なう

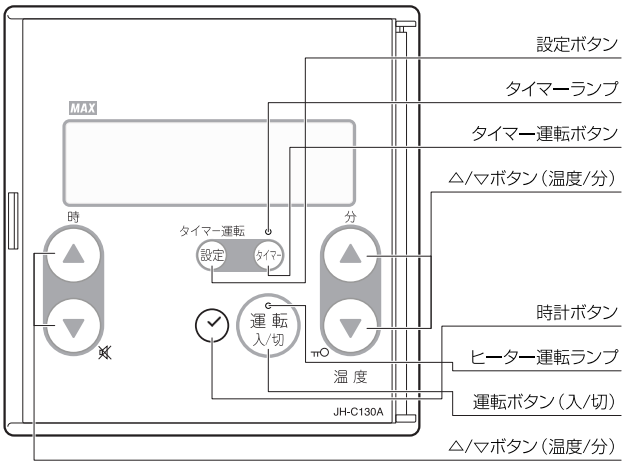


漏電や火災の恐れがあります。

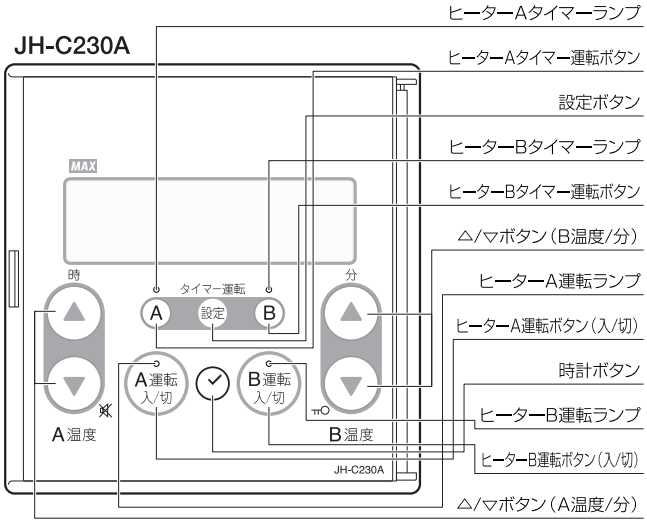
2 各部の名称と機能

■床暖房システム

JH-C130A

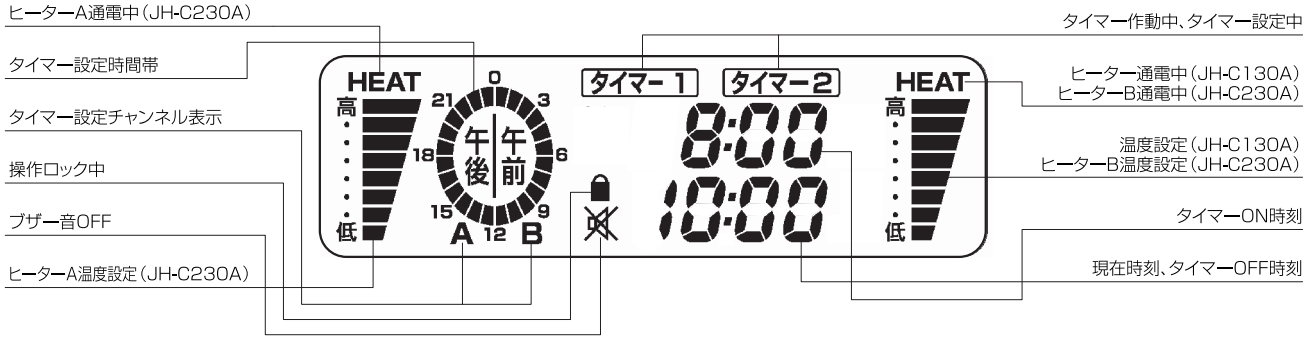


JH-C230A



●JH-C130Aは床暖房エリアを一括で制御します。JH-C230Aはヒーターエリアとヒーターエリアを個別に制御します。JH-C130AとJH-C230Aの基本的な操作は同じです。

■LCD表示



■操作スイッチ機能

JH-C130A

運転 入/切	床暖房の運転・停止をさせます。製品の基本機能を開始させる操作部を示す凸点があります。
分 / 温度	設定温度（室温設定）を上げます。時刻設定では「分」を進めるときに使用します。
	設定温度（室温設定）を下げるときに使用します。時刻設定では「分」を戻すときに使用します。マークのボタンは、長押しするとキーロック操作を行うことができます。
時	時刻設定の「時」を進めるときに使用します。
	時刻設定の「時」を戻すときに使用します。マークのボタンは、長押しするとブザー音ON/OFFを切り替えることができます。
タイマー運転 設定 タイマー	タイマー作動状態を切り替えるときに使用します。
タイマー運転 設定	タイマー入・切時刻を設定・変更するときに使用します。
	現在時刻を変更するときに使用します。

JH-C230A

A運転 入/切　B運転 入/切	床暖房の運転・停止をさせます。製品の基本機能を開始させる操作部を示す凸点があります。
分 / B温度	設定温度（室温設定）を上げます。時刻設定では「分」を進めるときに使用します。
	設定温度（室温設定）を下げるときに使用します。時刻設定では「分」を戻すときに使用します。マークのボタンは、長押しするとキーロック操作を行うことができます。
時	時刻設定の「時」を進めるときに使用します。
	時刻設定の「時」を戻すときに使用します。マークのボタンは、長押しするとブザー音ON/OFFを切り替えることができます。
タイマー運転 A B	タイマー作動状態を切り替えるときに使用します。
タイマー運転 A 設定 B	タイマー入・切時刻を設定・変更するときに使用します。
	現在時刻を変更するときに使用します。

3 初めてお使いになるとき

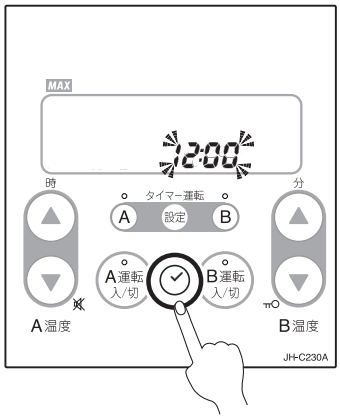
●床暖房システムは、専用電源回路になっています。分電盤で床暖房のブレーカーが、入りになっている事を確認してください。

●電源が入ると時刻表示が点滅します。時刻設定を行ってください。時刻設定が終了しないと他の操作ができません。

4 時刻合わせのしかた

(1)

⏲ ボタンを押すと時間が点滅し、時刻設定モードになります。
初回電源投入時は「12：00」が点滅し、⏲ ボタンを押さなくても、時刻設定モードに入ります。

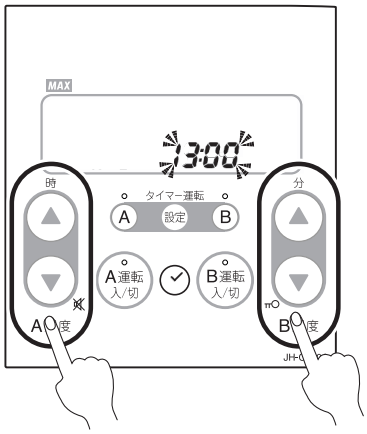


(2)

左の△▽ボタンで。「時」が変わります。
右の△▽ボタンで。「分」が変わります。

(3)

時刻を合わせ ⏲ ボタンを押すと、時刻設定モードが終了し、通常画面に戻ります。



メモ

※時刻は24時間表示となります。
※△ボタン、▽ボタンを押し続けると連続して時刻が変わります。
※「運転　入/切」ボタンを押すか、1分間放置すると、時刻設定をキャンセルし、通常画面に戻ります。

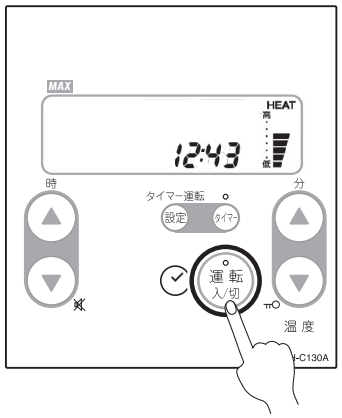
5 運転のしかた

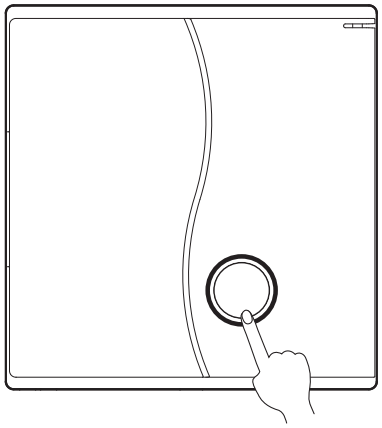
●運転開始と停止

「運転入/切」ボタンを押すと、運転が開始します。
運転中に「運転入/切」ボタンを押すと停止します。

運転と停止は蓋を閉めた状態でも表面のボタンで操作することができます。

JH-C230Aは、ヒーターAとヒーターBで操作が分かれています。
左右それぞれの運転ボタンを押してください。



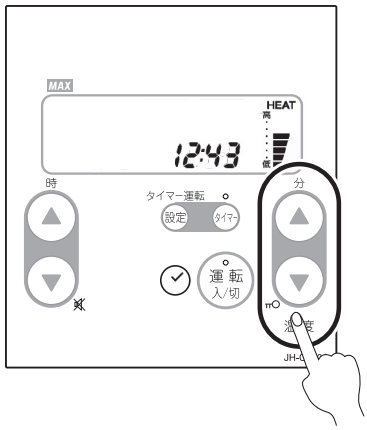


メモ
・運転中は運転ランプが点灯し、温度設定目盛が表示されます。
・「HEAT」文字は、ヒーターに通電されている時に表示されます。

●温度調整

「△」「▽」ボタンで温度を調整します。温度は8段階で調整できますので、中間レベルで運転を行い、好みに合わせて増減してください。

JH-C130Aでは右側の「△」「▽」ボタンを使用します。
JH-C230Aでは左右の「△」「▽」ボタンを使用しヒーターA、Bでそれぞれ設定してください。



⚠ 注 意

●温度制御動作は設定レベルに応じて、一定間隔でON/OFF動作を繰り返します。高レベルとした場合、床温度が高くなることがありますので、設定レベルには十分注意して使用してください。
●低温やけどには十分注意してください。

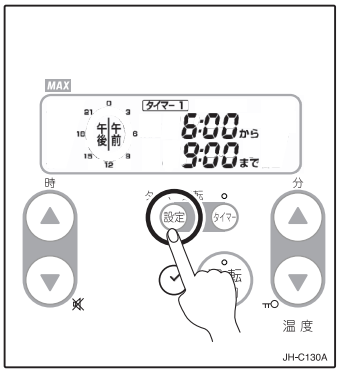
メモ ●自動停止機能
※切り忘れ防止のため、運転から24時間経過すると自動的に停止します。
※自動停止の30分前には運転ランプの点滅で、5分前には運転ランプの点滅とブザー音でお知らせします。

6 タイマー運転のしかた

●タイマーは１日２回までの運転・停止時刻を設定できます。
●タイマーは[タイマー１][タイマー２]と表示され、設定時間が円形のタイマー設定時間帯パネルに表示されます。

■タイマー時刻の設定

(1)

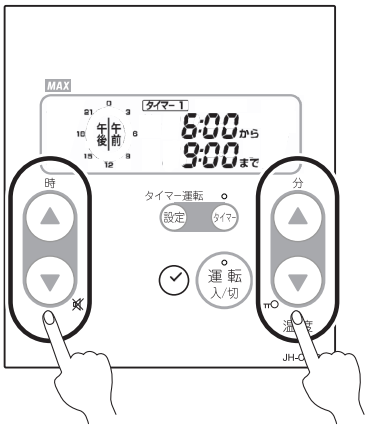


「設定」ボタンを押すとタイマー設定モードに移行します。
「タイマー１」の運転時刻と停止時刻を設定します。
初期状態では運転時刻6：00、停止時刻9：00が表示されます。

(2)

運転時刻が点滅しますので、左の「△」「▽」ボタンで「時」、右の「△」「▽」ボタンで「分」を合わせます。「設定」ボタンを押すと時刻が確定します。

続けて停止時刻が点滅しますので同様に時刻を合わせ「設定」ボタンを押してください。「タイマー１」の設定は終了です。



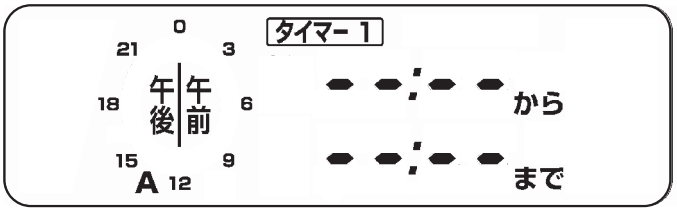
続けて「タイマー２」の設定に移行します。

(3)

「タイマー１」の設定と同じく「タイマー２」の設定を行ってください。
初期状態では運転時刻17：00、停止時刻23：00が表示されます。

■タイマーの解除

運転時刻と停止時刻を同じ時刻に合わせると設定が解除されます。
また23：00と0：00の間に設定解除となる「--：--」表示があります。
左側「△▽」ボタンを押し続けて時を変更すると「--：--」で止まります。

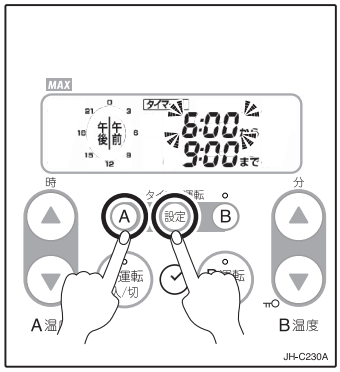


JH-C230Aの場合

●ヒーターＡ、ヒーターＢそれぞれに設定が必要となります。「設定ボタン」を押した後に「タイマー運転ボタンＡ」または「タイマー運転ボタンＢ」を押してヒーターを選択してください。

(1)

「設定ボタン」を押してください。Aの文字と入り時刻が点滅しヒーターAのタイマー設定に入ります。「タイマー運転ボタンB」を押すとBの文字が点滅しヒーターBのタイマー設定に入ります。運転時刻を変更するとヒーター表示の点滅が点灯に変わりヒーターの変更が出来なくなります。

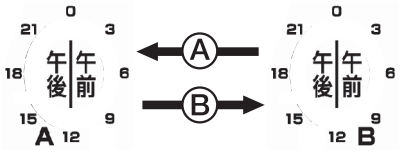


(2)

運転時刻が点滅しますので、左の「△▽ボタン」で「時」、右の「△▽」ボタン」で「分」を合わせます。「設定ボタン」を押すと時刻が確定します。続けて停止時刻が点滅しますので同様に時刻を合わせ「設定ボタン」を押してください。「タイマー1」の設定は終了です。続けて「タイマー2」の設定に移行します。

(3)

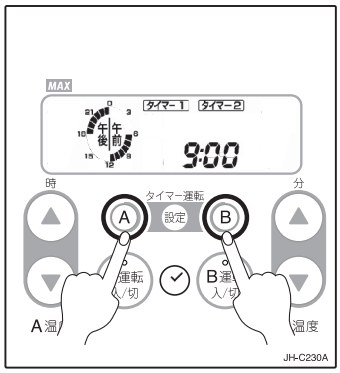
「タイマー1」の設定と同じく「タイマー2」の設定を行ってください。
初期状態では運転時刻17：00、停止時刻23：00が表示されます。



■タイマー運転をするには

(1)

タイマー時刻が設定されている状態で「タイマー運転ボタン」を押すとタイマー運転になります。タイマー時刻が設定されていない場合は、「タイマー運転ボタン」を押してもなにも変化しません。



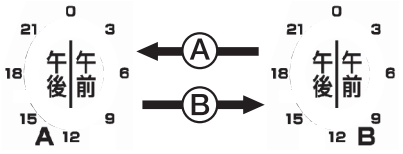
JH-C230Aの場合

「タイマー運転ボタンＡ」「タイマー運転ボタンＢ」をそれぞれ押してください。

(2)

タイマー作動中は、表示部にタイマー運転される時間帯と設定されているタイマー(「タイマー1」「タイマー2」)を表示し、タイマーランプが点灯します。「タイマー1」「タイマー2」の表示はタイマー待機中は点灯タイマー運転中は点滅します。

■タイマー運転を止めるには



(1)

タイマー作動中に「タイマー運転ボタン」を押すとタイマー運転を解除します。タイマーで運転状態にある時にタイマー解除を行うと運転は継続されます。運転を停止する時は「運転入/切ボタン」を押してください。

JH-C230Aの場合

ヒーターＡ、ヒーターＢともにタイマー運転をしている場合、タイマー設定時間帯表示がＡの時に「タイマー運転ボタンＢ」を押すとタイマー設定時間帯表示がＢに切り変わります。タイマー運転を解除したい場合はタイマー設定時間帯表示を止めたいヒーターの表示に合わせてから「タイマー運転ボタン」を押してください。

7 その他の操作

■チャイルドロックの仕方

右の「▽ボタン」を3秒間押すと操作がロックされ鍵マークが表示されます。ロック中に右の「▽ボタン」を3秒間押すとロックが解除されます。

(1) 停止中でロックするとき

停止中に、右の「▽ボタン」を 3 秒間押すと停止状態のままロックされます。

(2) 運転中でロックするとき

「運転入/切ボタン」を押したまま、右の「▽ボタン」を3秒間押すと運転状態のままロックされます。ロック中は、ロック解除操作と停止操作だけが有効になります。

(3) タイマー運転でロックするとき

「タイマー運転ボタン」を押したまま、右の「▽ボタン」を3秒間押すとタイマー運転状態のままロックされます。ロック中は、ロック解除操作と停止操作だけが有効になります。

■操作音のON/OFF

停止中に左の「▽ボタン」を2秒間押すと操作音を消すことができます。表示部に操作音停止の表示をします。左の「▽ボタン」を押すと、操作音が戻ります。

8 お手入れのしかた

■コントローラ

化学ぞうきんや乾いたぞうきん等でカラ拭きしてください。

■床仕上げ材

ご使用の床仕上げ材のお手入れ方法に従ってください。
※濡れぞうきんは絶対に使用しないでください。仕上げ材の反りの原因になります。

9 故障かなと思ったとき

●Eで始まるコードと「点検」が点灯し、警告ブザーがなった場合は故障ですので、使用を停止してください。エラーの種類により自動停止する場合があります。

分電盤内の床暖房用ブレーカーを切っていただき施工工事店または弊社へ連絡ください。

●修理を依頼される前に、次の点をもう一度点検してください。

症　状	調べる所	直し方
電源が入らない	専用ブレーカーが入っていますか?	ブレーカーを「入」にしてください。
暖かくならない	運転ランプが消えていませんか?	運転ボタンを押してください。
	タイマー表示がされていませんか?	運転ボタンを押してください。
	厚いカーペット等を敷いていませんか?	保湿性のよいものを敷くと床暖房効果が著しく低下します。床の上には敷物を置かないでください。

●ご使用中に、コントローラ部から「カチッ」という音がします。
これは温度調節機構の音で故障ではありません。

10 仕様

コントローラ

品番		JH-C130A	JH-C230A
定格電圧		AC100V/AC200V	
定格周波数		50/60Hz	
消費電力		2.5W以下（AC100V時）	3W以下（AC200V時）
タイマー機能	自動切	24時間後自動切	
	タイマー	運転、停止時刻を各チャンネル2セット	
時計		表示：24時間表示（1分単位） 精度：月差±60秒以内	
適合負荷		各チャンネル15A以下	

11 アフターサービスについて

【保証書について】

保証書は、この取扱説明書の最終ページになっています。「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。

【修理を依頼されるとき】

修理をご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合はお買い上げの販売店、または、弊社までお申し付けください。

【補修用性能部品の最低保証期間】

補修用性能部品の最低保証期間は、製造打ち切り後6年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保 証 書

品名	電気床暖房システム

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この保証書はお客様の正常な使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、施工説明書に従った正常な使用状態で、下記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店、弊社または代行店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社にご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品で、本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理が依頼できない場合には、弊社にご相談ください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
7. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   (ロ) お買い上げ後、取付場所の移動・落下などによる故障および損傷。
   (ハ) 火災、塩害、地震、風水害、煤煙、腐食性などの有害ガス、ほこり、落雷、異常気象、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入およびその他の天災、地変による故障および損傷。
   (ニ) 施工説明書および取扱説明書などに指示する方法以外の工事設計または取付工事などが原因で生じた不具合、故障および損傷。
   (ホ) 業務用の場所でご使用になられた場合。
   (ヘ) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
   (ト) 樹脂仕上、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
   (チ) 機器に表示してある電源、電圧以外の電源、電圧で使用された場合。
   (リ) 本書の提示がない場合。
   (ヌ) 本書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   (ル) 消耗部品の取替および保守などの費用。

お客様	お名前	☎
	ご住所 〒	

保証期間	お買い上げ　　年　　月　　日から2年間

販売店	店名	☎
	ご住所 〒	

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

MAX マックス株式会社
〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6
TEL 03-3669-8112 FAX 03-5695-8135

MEMO

MEMO

MAX®

マックス株式会社

本社・営業本部	〒103-8502 中央区日本橋箱崎町６－６	TEL（03）3669-8121㈹
札幌支店	〒060-0041 札幌市中央区大通東６－１２－８	TEL（011）261-7141㈹
仙台支店	〒984-0002 仙台市若林区卸町東２－１－２９	TEL（022）236-4121㈹
東京支店	〒103-8502 中央区日本橋箱崎町６－６	TEL（03）3669-8118㈹
名古屋支店	〒461-0025 名古屋市東区徳川１－１１－２３	TEL（052）935-8531㈹
大阪支店	〒553-0004 大阪市福島区玉川１－３－１８	TEL（06）6444-2031㈹
広島支店	〒733-0035 広島市西区南観音７－１１－２４	TEL（082）291-6331㈹
福岡支店	〒812-0006 福岡市博多区上牟田１－５－１	TEL（092）411-5416㈹

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

2009.3

●マックスお客様ご相談ダイヤル（無料） **0120-228-428**

月～金曜日 午前9時～午後6時